

この街を、もっと
夢が叶う場所に。



SHIBASHIN
RECRUITING GUIDE 2025



学生の皆さまへ

入職案内をご覧いただきありがとうございます。

私たち“しばしん”は、港区に構える本店をはじめとして、
都心に多くの支店を持つ信用金庫です。

都会だけど、地元。故郷ではないけれど、根をおろす場所。

住まう方々の思いは色とりどり、
様々な夢や希望にあふれています。

私たちの使命は、その一つひとつの思いに寄り添い、
お客様の夢の実現に向けて支えていくことです。

しばしんの職員はこの使命のもと、
向上心と思いやりを持って日々働いています。

こうした私たちの姿勢に共感し、
共に働いてみたいと思っただけの方のご応募を、
心からお待ちしております。

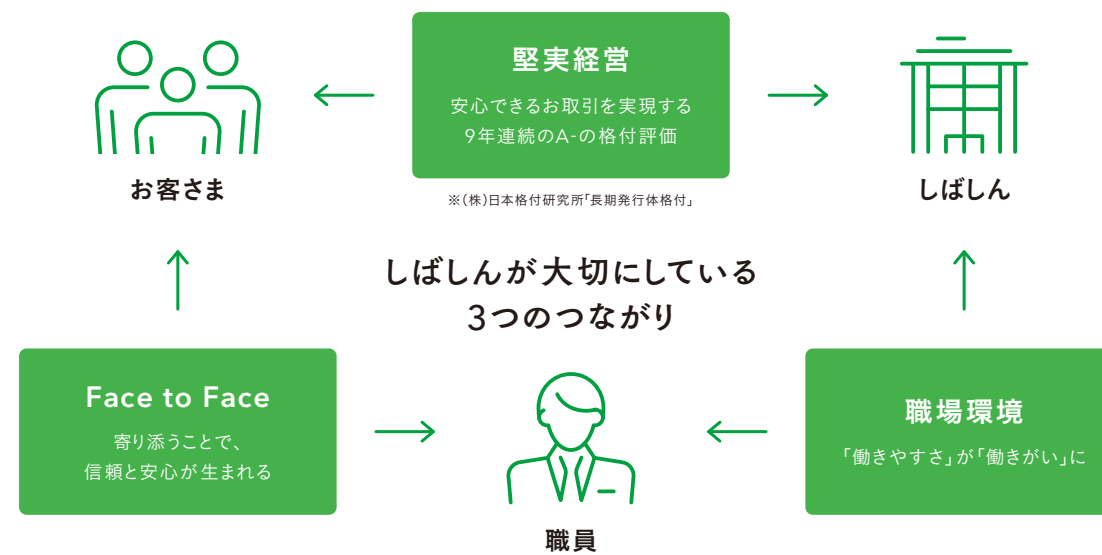
芝信用金庫人事部一同

芝信用金庫について

信用金庫は地域の繁栄を図るために、相互扶助を目的とした金融機関です。

銀行と同じように、預金を集めて地域の皆さまに貸し出すことがその役割。

私たち芝信用金庫は、東京や神奈川を主な営業エリアとして、地域の皆さまにとって身近な存在となり、
信頼される関係づくりができるよう“Face to Face”を大切にしながら、日々活動をしています。



しばしんの仕事

営業課

担当エリアの個人・法人のお客さまに向けて、預金商品・融資商品の提案に加え、保険や投資信託等の提案などを行います。基本的にはアポイントを取ってから
の訪問ですが、お取引のないお客さまに対しては新規訪問も行います。

融資課

資金を必要としているお客さまに対して、融資実行に向けた支援をします。経営状況や資産・収入状況といった客観的指標はもちろんのこと、資金使途や経営方針、将来設計といった要素も踏まえた上で、最適な融資提案を行います。

事務課

事務課員の仕事は「テラー（窓口担当）」と「後方事務」に分かれます。テラー（窓口担当）は、店舗窓口にて、お客さま対応を行い、後方事務は窓口でお受けした諸手続きの処理や電話への対応等の事務処理を行います。

しばしんの職場

お客さまだけでなく働く人にとっても良い信用金庫を目指して、しばしんは職場環境の改善に努めています。





T.R

総合職 | 本店営業部 営業課 | 2017年入職
経済学部 経営学科 卒

営業課員

お客さまと共に歩みながら、成長していきたい。

金融機関だからこそ聞ける、悩みがあった。

私の父は自営業を営んでおり、資金繰りに困ったことが多々あったそうで、そうした時に相談をしていたのが信用金庫でした。お金の話は、なかなか家族にできるものではなく、むしろ金融機関の人だからこそ話せることがたくさんある。そう考えた時に、自分自身も就職をするなら父のように困っている人を支えたいと思い、信用金庫を志望していました。いろいろな信用金庫の中でも、堅実経営で自己資本比率が高く、不良債権が少ない等、リスクの少ない経営をしているところに惹かれてしばしんに入職しました。

現在はお客さまサポート担当としてお客さまの業況をヒアリングしながら、資金需要をお伺いし、融資のご提案をしています。担当するお客さまは200社ほどで既に取り引のある企業や、創業したての企業など様々です。また提案活動だけでなく、融資のための書類作成も行うなど、業務内容は多岐にわたります。

融資だけでなく、総合的なサポートをしていく。

近年、しばしんではお客さまの販路拡大や採用活動の支援、事業承継など、金融の枠を越えた様々なサポートを行っています。そのため、以前にも増してお客さまの課題に寄り添う姿勢が求められるよ

うになりました。一緒に解決策を模索するその過程は、パートナーになれていることを実感しますし、結果的に課題が解決できれば相談して良かったと言ってもらえるのは嬉しいです。

一方で、お客さまのお悩みを完全に解決できない時もあります。紹介できる支援制度や、専門機関がない時は、私自身も悩んでしまいます。融資だけでは抜本的な解決にはならず、最終的にお力になれなかった時は、心苦しい思いをしています。少しでもそうした場を減らせるよう、様々な経験を積んでいきたいです。

お客さまの隣で一緒に、自分も成長していきたい。

これまでで一番の成功体験は入職5年目に、不動産業のお客さまへ訪問を続けた結果、融資をさせていただけたことです。定期的に訪問を続けた結果、物件購入のための資金をご相談いただくことになりました。その後もお客さまのもとへ何度も訪問し、事業内容や財務内容を把握。融資するために必要な書類を作成して、提案したところ即決いただきました。融資が無事に承認された時には、努力が報われたとガッツポーズしたことを覚えています。根気強くお客さまのもとへ通うことが、大切だと身に染みた体験です。

これからも、お客さまのためになる融資や本業支援を続けること。そのために、きちんとお客さまのお悩みをヒアリングできるように、信頼関係を構築していくことを大切にしたいと思っています。

しばしん一問一答

入職する前に知っておきたい、仕事やプライベートのことについて、アンケートで聞いてみました。

Shibashin

入職前後のイメージギャップはありますか？

T.R

入職前、ノルマは個人で達成するイメージがありましたが、実際は支店全体で協力して取り組む目標だと実感しました。目標があるからこそ仕事は頑張れますし、何より一つの目標に向かって一致団結するところがしばしんらしさだと思います。



Shibashin

仕事をする上で大切にしていることを教えてください。

T.R

どうすればお客さまの利益につながるのか、どのような情報を提供すれば、お客さまのためになるのか考えることを大切にしています。

Shibashin

お昼は何を食べていますか？

T.R

コンビニやお客さまの飲食店で食べています。

Shibashin

職場や職員の雰囲気をお願いします。

T.R

本店営業部は若手職員が多く、活気があります。お互いに切磋琢磨し、何でも話せるメリハリのある雰囲気です。

Shibashin

仕事での必需品は何ですか？

T.R

スケジュール帳です。週ごとの予定はもちろん、お客さまからお伺いした内容や提案に際し気づいたこと等を記録しています。



Shibashin

業務終了後の過ごし方を教えてください。

T.R

17時45分には退勤して息子の送り迎えをし、帰宅後は家族との時間を過ごしています。

しばしんあるある

実際に入職すると多くの職員が体験するエピソードを紹介します。



やっぱり大変！雨の日の外訪活動

営業課員は、雨の日もレインコートを着て外訪活動を行います。入職前に雨の日でもお取引先へお伺いするとは聞いていましたが、雨の冷たさや極力スーツやカバンを濡らさないよう気を遣う必要があるなど、想像以上に大変でした。しかし、だからこそお客さまには「雨の中、わざわざ来てくれてありがとう」と感謝されることもありますし、何より顔を覚えていただけるので、どんな時も頑張ってお外訪活動を続けたいと思います！



K.Y

総合職 | 融資課 | 2018年入職
経済学部 国際経済学科 卒

融資課員

地元としばしんのために、できることを増やしたい。

こんな人と働きたいと、思える職員がたくさんいた。

大学では経済学を専攻していたので、漠然とお金を扱う仕事をしたいと思っていました。そのため、就職活動は金融業界に絞っており、メガバンクや地方銀行など、十数社ほど企業を見ていました。当初、信用金庫は見えていませんでしたが、ふと「信用金庫も金融機関だな」と思い、選考を受けてみることに。当時は一般職を志望していたので、一般職の募集があったしばしんへ応募しました。選考では職員の印象が非常に良く、また地元の金融機関なので地元貢献にもつながると思ったことが、入職の決め手です。

入職後は一般職として働いていましたが、3年目にコース変更制度を利用して、一般職から総合職になりました。今は融資課で、融資の受付担当としてご来店されたお客さまごとの融資申請書作成、契約書類の確認や営業担当者との同行訪問など、様々な業務を行っています。

新しいことを知る、喜びと苦労がある。

融資課では、様々な業種のお客さまと接するため、それまで自分が知らなかった業界を知ることができるのは面白いです。工場を訪問して、商品の製造過程などを見学できるのは、この仕事の醍醐味で

はないでしょうか。実際に、お客さまの事業内容がわかると、融資申請書も作成しやすくなるので、訪問できるお客さまはなるべく訪問するようにしています。

逆に大変だと感じるのは、常に勉強しないといけないことです。金融業界は法令改正などが多々あり、商品内容や注意事項はきちんと理解しておかなければなりません。時には、プライベートの時間に勉強しなければならないこともあります。そこは金融のプロとして自己研鑽を怠らないように心がけています。

支えられた分、いつかは誰かを支える職員に。

今までで印象に残っているのは、コース変更制度を利用して一般職から総合職に転換したことです。せっかく金融機関で働いているのであれば、融資などの業務も経験したいと思ったことがきっかけでした。利用した人が少なかったため躊躇していましたが、上司に背中を押してもらい挑戦してみることに。結果的に無事、コース変更することができました。融資課の業務は初めてのことがたくさんありましたが、一般職を経験したからこそ、効率的に進められることもあり、それまでの経験が無駄ではなかったと思えたのは嬉しかったです。

まだ融資の経験が少なく、周囲にフォローしてもらうこともあります。今後は自分ひとりでも対応できるよう、様々な案件に携わりスキルアップしていくことが、今の目標です。

しばしん一問一答

入職する前に知っておきたい、仕事やプライベートのことについて、アンケートで聞いてみました。

Shibashin

学生時代と一番変わったと感じることは何ですか？

K.Y

平日の生活が規則正しくなりました。朝は毎日、6時半に起きています。

Shibashin

融資課員は店内での業務がほとんどですか？

K.Y

お客さま対応や稟議書の作成は基本的に自席で行うので、業務は店内で行います。しかし、営業担当者と同行訪問をすることもあるので、外出することもあります。



Shibashin

自分なりのリフレッシュ方法を教えてください。

K.Y

寝ることです。寝るとリセットすることができるので、休日はたくさん寝ています。

Shibashin

入職後のイメージギャップはありますか？

K.Y

思ったより良かったのは、先輩職員が親切だったところです。思ったより残念だったのは、紙を扱うことが想像以上に多く、ファイリング作業がたくさんあることです。

Shibashin

仕事での必需品は何ですか？

K.Y

しばしんの手帳です。手帳には西暦や年齢早見表、印紙代が一覧で掲載されているページがあるので、いつでも確認できるように持ち歩いています。



Shibashin

仕事をする上で大切にしていることを教えてください。

K.Y

自己研鑽は怠らないようにしています。

しばしんあるある

実際に入職すると多くの職員が体験するエピソードを紹介します。



どれをやる？ タスク管理が超重要

融資課の業務は融資申請書を作成するだけではありません。例えば、各企業の信用リスクをリスト化する自己査定や、決算書をもとにお客さまの今後の業況を分析するといったことも重要な仕事です。もちろん、お客さまが来店された際は、その相談にも対応します。そうした様々な業務をこなしていると、時々どれを優先すべきか混乱してしまいます。初めは苦労することも多いですが、今では先を見据えて行動できるようになりました。

K.M

一般職 | 事務課 | 2019年入職
法学部 法律学科 卒

事務課員

地域としばしんの、架け橋になる。

地域の暮らしを支える仕事を。

人の生活を支える仕事があったこと。特に、お金は生活の中心だと考え、金融機関を志望していました。様々な企業を見ましたが、地域に寄り添う信用金庫は、自分の性格に合っていると感じ、いくつかの信用金庫に応募しました。その中でもしばしんは、アットホームな雰囲気だったことを覚えています。支店訪問で話を聞いた支店長と職員の関係性がとても良く、こういう環境で働きたいと考えて、入職を決めました。

一般職の仕事は、窓口業務と後方事務に分かれます。窓口業務は窓口にてお客さまに対応し、後方事務は窓口で受けた手続きや営業課員がお客さまから預かった手続きを主に対応しています。私は今、後方事務として電話対応や本部との書類授受、各種手続きなどを担当。また、混雑時には窓口業務をすることもあり、担当業務に限らず全員で協力しながら支店を運営しています。

「ありがとう」のために、頑張りたい。

仕事でやりがいを感じる瞬間は、お客さまのお役に立てたと思える時です。例えば、窓口でお客さまに良い商品をご提案できた時や、手続きをご案内した時に、「ありがとう」と言ってくれただけだと嬉しい

です。感謝されたことや、勉強した知識を活かしたことに自分の成長も実感できるので、頑張って良かったと思えます。

事務課の仕事は、速さと正確さが求められるので、時には苦勞を感じることもあります。複数の手続きを同時に行う場合は、確認する箇所が多く、また機器に入力する際も誤入力がないよう集中力が求められます。そのため、手続きの際に焦らないよう、各種書類の改訂情報は常に確認しています。

来店して良かったと、思ってもらえる職員になる。

仕事の中で印象に残っているのは、貸金庫の手続きを初めて任せられたことです。通常は副支店長の業務ですが、私が電話で問い合わせを受けたことから任せられました。初めての業務だったので、上司がお客さまに対応し、私は事務作業を担当することに。当日に向けて事務取扱要領を読み込み、先輩にも助けてもらい入念に準備をしました。その甲斐あって、お客さまが来店された際はスムーズに対応でき、「Kさん、ありがとう」と仰っていただけました。上司からも褒められましたので、成功体験として思い出に残っています。

今後はデジタル化が進みますが、だからこそ来店くださるお客さまに対応する私たちの業務が、重要になるはず。これからたくさん「ありがとう」をいただけるよう、専門性を高めていきたいと思えます。

しばしん一問一答

入職する前に知っておきたい、仕事やプライベートのことについて、アンケートで聞いてみました。

Shibashin

自分なりのリフレッシュ方法を教えてください。

K.M

座って仕事することが多いので、ロビーの点検や書類を綴じるなど、なるべく動くようにしています。休日にも運動することを心がけています。

Shibashin

入職前後のイメージギャップはありますか？

K.M

思ったより気さくなお客さまがたくさんいて、何気ない会話が多いです。残念だったのは、異動先によって通勤時間が長くなる場合もあることです。

Shibashin

仕事での必需品は何ですか？

K.M

マーカーです。書類確認の際は欠かせません。



Shibashin

仕事をする上で大切にしていることを教えてください。

K.M

丁寧な接客と何度も確認することです。

Shibashin

職場や職員の雰囲気を教えてください。

K.M

優しい人が多く、穏やかな雰囲気です。何でも聞きやすいので、本当に恵まれていると感じます。



Shibashin

オフの過ごし方を教えてください。

K.M

帰宅後はストレッチや読書などをして、リラックスしています。コロナ前は大学時代の友人と食事に行くこともありました。

しばしんあるある

実際に入職すると多くの職員が体験するエピソードを紹介します。



情報も、書類も盛りだくさん！

事務課で対応する手続きやその書類は日々、ルールや内容が改訂されています。そうした改訂は社内ポータルサイトで確認でき、更新があると事務課共有のパソコンで印刷して、後で見返せるようにファイリングをしています。また、毎日の事務連絡も同様に印刷をしているため、気づいたらファイルが紙でいっぱいになってしまっています。時々、どの情報がどこにあるかわからなくなるので、きちんと管理しなければなりません。

内定者に聞く、就活まる秘アドバイス!



S.M | 経営学部 経営学科

就活中、参考になったアドバイスなどを教えてください。

ポジティブに考えることです。嫌なことも自分が成長できたといったように、前向きに受け止めて気持ちを切り替えていました。

自分なりの面接対策を教えてください。

面接直前は必ず母と愛猫に面接官になってもらい、入室するところから面接練習に付き合ってもらっていました。

どうやって気分転換をしていましたか?

たまにサークルに行ってバレーボールで体を動かしたり、面接のあとは帰り道で好きな食べ物を買ったりしていました。

就活での失敗談を教えてください。

とある企業の説明会前日に企業研究を夜遅くまで頑張ってしまった、説明会でうたた寝してしまったことです。

内定をもらった理由は何だったと思いますか?

私が働くことを面接官に想像してもらえよう、全ての回答にしばしんが大切にしていることを関連づけて答えたからだと思います。

しばしんを志望する就活生へのメッセージをお願いします。

就職先を見つけることをゴールと考えず、就職してからやりがいを感じながら働けるように、妥協しないで頑張ってください!



H.S | 法学部 法律学科

信用金庫を選んだ理由は?

AI化が進む今だからこそ、お客さまと対話ベースで関係構築することを大切にしたいと考えて、信用金庫を選びました。

しばしんに魅かれた理由・入庫の決め手は何ですか?

常に学生ファーストで多くのイベントを開催しており、お客さまに対しても創意工夫しながら接していることが想像できたからです。

自分なりの面接対策を教えてください。

面接の2時間前には現地に着いて、カフェで自己分析や企業理解の最終確認を行うことをルーティン化していました。

どうやって気分転換をしていましたか?

定期的に友人との旅行や食事を楽しんでいます。また、就活中のアルバイトもリフレッシュの一環になっていたと思います。

就活での失敗談を教えてください。

就活が本格化している時期に、資格の試験を申し込んでしまったことです。すぐバタバタしたので、計画性のなさを反省しました。

内定をもらった理由は何だったと思いますか?

自身の強みを一貫して伝えられたからだだと思います。そのための工夫として、面接後に聞かれたことは毎回メモしていました。

4名のしばしん内定者に、就活についての様々なアドバイスを聞いてみました。企業選びのポイントや気分転換の仕方など、少しでも皆さんの参考にできれば幸いです!



I.R | 経済学部 経済学科

しばしんに魅かれた理由・入庫の決め手は何ですか?

営業地域が主に都心なので、様々な企業と関わりが持てること。また、若手の頃から活躍の場があることが魅力でした。

就活中、参考になったアドバイスなどを教えてください。

面接官の立場になって自分のどこを知りたいかを考えるというアドバイスと、第一印象を意識することを大切にしていました。

自分なりの面接対策を教えてください。

面接官からどう見られるかを意識しながら、自己分析をしていました。また、面接を楽しむという姿勢も重要だと思います。

振り返って、やっておけば良かったことは何ですか?

SPIの勉強です。試験の前日にやることもありましたが、就活を始める前から計画的に進めておくべきだと感じました。

就活での失敗談を教えてください。

一度、面接の会場を間違えてしまったことがあります。その時は、焦りや不安から面接で上手く話すことができず後悔しました。事前の確認は大切だと強く感じました。

しばしんに入社後の目標を教えてください。

まずは業務の基礎をきちんと覚え、知識を身につけたいです。そして、お客さまのために良いご提案ができるような職員を目指します。



Y.M | 経営学部 流通マーケティング学科

業界や企業選びのポイントは?

自分が何をしている時に気持ちが充実しているかを考え、それに合う業界や企業を選ぶことがポイントだと思います。

就活中、参考になったアドバイスなどを教えてください。

「企業側は落とたくて面接をしているわけではない」という言葉です。良いところを引き出すために質問されていると思えました。

自分なりの面接対策を教えてください。

面接は印象が大切だと思っていたので、話に詰まっても、笑顔でハキハキと自信を持って話すことを意識していました。

どうやって気分転換をしていましたか?

ストレスを溜めないために、友達とご飯に行ったりアニメを見たりと、自分の好きなことをする時間を定期的に設けていました。

振り返って、やっておけば良かったことは何ですか?

インターンシップに参加することです。資料ではわからない企業の様子や、その業界のことをたくさん知れる場だと思います。

就活での失敗談を教えてください。

初面接で声が震えてしまい、泣きそうになってしまったことです。それ以降は自信が持てるまで面接を練習するようになりました。

採用担当者からのメッセージ

採用担当者の2人から、しばしんを志望する学生の皆さんへメッセージをもらいました！



大塚 義幸

Otsuka Yoshiyuki

執行役員
人事部 部長

北濱 皓史

Kitahama Koji

人事部 課長



2025年に金庫創立100周年を迎えるしばしんでは、経営理念にもとづき「地域に密着した金融機関の最上位の存在＝『THE コミュニティバンク』として、選ばれる存在」を目指し、地域社会の活性化や持続的な発展に向けた取り組みを進めていますので、しばしんの経営理念に共感できる人に入職してもらいたいと思います。

採用担当者として大切にしていることは、学生の皆さんの本音を聞くことです。そのために、面接ではなるべく話しやすい雰囲気づくりができるよう、心がけています(ただし、時には難しい質問をすることもあります!)。面接の主役は皆さんです。臆せず自信を持って、自分自身の言葉で思いを語ってくれることを期待しています！



芝信用金庫 | The Shiba Shinkin Bank

本店所在地：〒105-0004 東京都港区新橋6丁目23番1号 電話：03-3432-3251(大代表)

創立：1925年(大正14年)6月1日 会員数：58,237名 従業員数：782名

預金積金残高：1兆1,434億5,900万円 貸出金残高：6,034億4,000万円

出資総額：138億2,500万円 店舗数：49店舗(都内38店舗 横浜市内8店舗 川崎市内3店舗)*

*小山支店は改装中のため、西小山支店の店舗内店舗として営業しています。

*幸支店・川崎大師支店は、尻手駅前支店の店舗内店舗として営業しています。

2023年9月末現在

採用情報・エントリーはこちらから

芝信用金庫
新卒採用サイト



芝信用金庫
マイナビ2025

